

市指定有形文化財

同心屋敷 (どうしんやしき)

向御組町 (現在の桜町) 同心の始まりは、天正 19 年 (1591)、豊臣秀吉による九戸政実 (くのへ・まさざね) 攻略後、浅野長吉 (長政) 配下の一隊が当地で南部氏に仕え、花巻同心組となったことに由来します。当初、花巻城の東、馬場口御門下に居住していましたが、延宝 8 年 (1680)、向御組町に移されました。同心屋敷は、奥州街道を挟んで距離にして 100 間 (約 180m) の間に東西 15 軒ずつ 30 軒が配されました。

昭和 54 年に保存のため 2 軒を市が買い取り、桜町の宮沢賢治詩碑入口前に移築復元しました。いずれも江戸時代後期に建てられたもので、間口 5 間、奥行 3 間の基本的な本屋部分に曲屋等を増築した建築構造となっています。旧平野家は L 字型、旧今川家はコの字型の簡素な建物です、同心屋敷の典型的な遺構として貴重です。



所在地: 岩手県花巻市桜町 4 丁目 83-5

指定日: 昭和 54 年 12 月 12 日

見学: 外観見学は自由。内部見学は 5~10 月の土・日曜日、祝日及び 7 月 20 日~8 月 31 日 (8 月 16 日休) が可他に花巻まつり期間中と賢治祭も可。内部の公開時間は 9:00~16:00

お問い合わせ: 花巻市役所観光課 0198-24-2111

神楽の館 (かぐらのやかた)

花巻市大迫町内川目大償地区の「神楽の館」は、神楽の練習・公開の場として、明治時代の民家を移築したものです。この建物は、南部曲屋でしたが、建築当初は直屋として建てられ、後から馬屋を増築したものであったことから、移築の際に直屋に戻して復元されました。その際に屋根をトタン葺きに変えています。同地区には、国指定重要無形民俗文化財で、ユネスコ無形文化遺産にも登録された早池峰大償神楽が伝わっており、神楽の館では舞初め (1 月 2 日)、春の舞 (4 月下旬)、大償神社例祭 (9 月第 3 日曜日)、舞納め (12 月第 3 日曜日) 等が上演され、昔懐かしい民家で神楽を楽しむ事ができます。



所在地: 岩手県花巻市大迫町内川目 39-37-2

見学: 外観見学は自由。ただし、内部見学希望の方は花巻市役所大迫総合支所地域振興課へお問い合わせください。

お問い合わせ: 大迫総合支所地域振興課 0198-48-2111

ACCESS INFORMATION

■各民家までの所要時間

- 熊谷家住宅
JR新花巻駅から国道 456 方面へ、徒歩 10 分
- 旧小原家住宅
JR土沢駅から田瀬湖方面へ、車で 15 分
- 伊藤家住宅
JR土沢駅から田瀬湖を經由し、主要地方道江刺東和線を奥州市江刺区方面へ、車で 35 分
- 同心屋敷
JR花巻駅からバスで 12 分、
【賢治詩碑】バス停下車、徒歩 3 分
- 神楽の館
JR新花巻駅から大迫町方面へ、車で 50 分



花巻市教育委員会 文化財課

〒028-3163 岩手県花巻市石鳥谷町八幡 第 4 地割 1 6 1 番地
TEL 0198-45-1311 FAX 0198-45-1321
<http://www.city.hanamaki.iwate.jp/>
E-Mail: bunkazai@city.hanamaki.iwate.jp

花巻の 茅葺き民家

岩手県花巻市